精神神経系症状

	識別番号	年齢数値	年齢単位	性別	PT名称	タミフル服用時刻		異常な行動発現時刻		就寝中か否か(就寝中:○、就寝中じゃない:×)	覚醒直後に発現	就寝中の場合、就眠時刻から発現までの時間	回復までの時間	一眠りして完全回復	体温	患者の記憶	睡眠驚愕症等の既往	睡眠驚愕症等の家族歴	光に対する反応	他剤による「異常な行動」の副作用歴	異常な行動に関する既往歴	異常な行動の具体的な詳細(例:幻覚については具体的に何が見えたか？本人が幻覚を見たのか、親が幻覚を見ていたようだと言っているのか？)	旧資料No
1	B07000002	6	月	男性	痙攣	2007/2/11	15:00	2007/2/13	18:00	×	No	—	7時間	No	発熱持続	No	No	No	No	No	無	痙攣が起きたため入院。	精-2-12
2	B07000270	10	月	女性	①痙攣 ②発育遅延	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	投与21分後、脱力・意識消失・チアノーゼ・痙攣。	精-2-75
3	B07001805	11	月	男性	痙攣	2007/4/1 2007/4/2 2007/4/3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4月1日けいれんを2回程度発症。インフルエンザのため本剤処方。本剤服用後も痙攣を認める。 4月2日入院。本剤2回服用。 4月3日(22:00)発熱は続き、数秒～10数秒の痙攣が頻発。	精-3-17
4	B07002190	1	年	女性	①傾眠 ②嘔吐 ③過量投与	2007/3/12	18:00	—	—	—	—	—	12時間	No	発熱持続	—	No	No	No	No	—	3月12日(19:00)嘔吐発現。量が多い、内服後、嘔吐が出現したことを内服させた祖母が不審に思い薬局に問い合わせたらところ、量の間違えが確認された。(20:00)傾眠発現。	精-3-29
5	B07001353	2	年		①異常行動 ②筋力低下	2007/4/1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4月1日(午前)本剤服用。(昼食後)両下肢脱落、大声で叫ぶ症状が発現。本剤服用後、程なくして、立って歩こうとするがフラフラしてすぐに転ぶ。大声で叫ぶの2つの症状が出現。母親は、娘の通常と違う異常に驚くも、特に何もせず経過観察した。異常行動は、覚醒時に起こった様子。	精-3-1
6	B06026823	3	年	男性	幻覚	2007/3/1	11:00	2007/3/1	14:00	×	No	0.5	10分～20分	Yes	発熱持続	Yes	No	No	No	No	—	遠くを見つめ、おばけが出る等の症状を訴えた。	精-2-7
7	B06026808	4	年	女性	異常行動	2007/3/4	12:00	2007/3/4	17:00頃	×	Yes	5	No だらだらと続く 3/4翌(17:00～) 翌朝	No	発熱持続	—	No	No	—	No	無	つじつまの合わないことを話したり、意味不明の言動があった。この時発熱あり。	精-2-9
8	B07000067	4	年	女性	痙攣	2007/2/28	12:00	2007/2/28	13:00	×	Yes	1	30分	Yes	発熱持続	No	No	No	No	No	無	痙攣	精-2-16
9	B07000101	4	年	男性	①傾眠 ②幻覚 ③頭痛 ④痙攣 ⑤異常行動 ⑥視覚障害 ⑦浮動性めまい ⑧意識レベルの低下	2007/3/2 2007/3/2 2007/3/3 2007/3/4	午前 18:00-19:00 7:00-8:00 7:00-8:00	2007/3/7	7:30	—	Yes	—	—	Yes	解熱過程	—	No	—	—	No	無	3月3日けいれん、意識レベル低下(非重篤)発現。 3月4日熱がさがる。 3月6日ふらつき、頭痛あり。(12:30)「目の前が真っ暗、見えない」という。診察時には視力あり。幻覚、視覚異常、ふらつき、傾眠を発現。 3月7日(7:30)「痛い痛い、(部屋の隅を指示して)あそこに何かがいるから痛い」と言う。入眠し、起きた時には訴えなし。	精-2-27
10	B07000152	4	年	女性	痙攣	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	口から泡を吹いているような状態。顔は真っ青。唇はチアノーゼが出ていた。目は開けているがぼんやりとしており、両親の問いかけにも反応が悪かった。	精-2-45
11	B07000201	4	年	女性	①譫妄 ②間代性痙攣 ③嘔吐 ④意識レベルの低下	2007/3/17 2007/3/17 2007/3/18 2007/3/18	朝 夕 朝 夕	2007/3/18 2007/3/18	9:00 内服後	○	Yes	—	30分	Yes	発熱持続	—	No	No	—	No	—	内服後、うわ言、痙攣、嘔吐。夕方、回復、嘔吐したためもう一度タミフルを服用させる。朝と同じ症状(うわ言、痙攣、嘔吐)⇒その後再び就寝。	精-2-52
12	B07000243	4	年	男性	①異常行動 ②痙攣	2007/3/31 2007/3/31 2007/3/31 2007/4/1	13:00 20:00 7:30	2007/3/31 2007/3/31	14:00 20:30	—	—	—	—	Yes	発熱持続	—	—	—	—	—	(低血糖)	①突然笑い出す。 ②両眼球が左上向き、口をパクパクする。呼びかけに応じない。唇の色が悪くなった。	精-2-69
13	B07000285	4	年	女性	痙攣	2007/3/13 2007/3/13	12:30 13:15 13:15 15:00 20:00	2007/3/13 2007/3/13	13:15:00 20:00	—	—	—	7時間 発熱性痙攣が起きてから7時間後に回復	Yes	—	No	No	—	No	No	—		精-2-80
14	B07001689	4	年	女性	①幻覚 ②痙攣	2007/2/28 2007/2/28	11:00 21:30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2月28日(22:00)全身痙攣5分間。意識あり、やや軽い痙攣。(23:00)39.5℃。全身痙攣5分間。意識あり、やや軽い痙攣。(24:00)痙攣5分間。 3月1日(1:00)痙攣4分間、意識あり。痙攣強。幻覚あり(ママの目が真っ赤でこわいという)(4:00)痙攣2分間、幻覚あり(ママの目が赤い、パジャマに丸いシオがついていると指差して言う。	精-3-10
15	B07001747	4	年	女性	①幻覚 ②痙攣 ③意識変容状態	2007/3/29 2007/3/30	16:00 6:00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3月29日(16:00)意識障害、幻覚発現。体温39.6℃。「明日おっぱいを飲みに行く」等、意味不明なことを言い出した。(18:00)痙攣発現。(18:50)救急車にて他院へ。到着時は意識ははっきりしていた。帰宅後も、頭痛、腹痛、嘔吐あり。「頭をとってくれ」と訴えていた。本剤1回目投与から、朝まで記憶がなかった。	精-3-16
16	B07001807	4	年	女性	痙攣	2007/3/20 2007/3/21 2007/3/22	—	—	—	—	—	—	30分	Yes	解熱後	—	No	No	No	No	—	3月23日(2:30)30分くらいの「発作」+。引付なのか悪夢をみたのか、よく分からないと母。(3:00)ひきつけ回復。その後は少しうなり声を上げながら眠ってしまった。	精-3-18
17	B07001809	4	年	男性	意識消失	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	運転中に一瞬自分が何をしているのかわからないような状態に陥った。	精-3-20
18	B07000090	5	年	女性	異常行動	2007/2/25	—	2007/2/25	—	×	No	—	—	No	発熱持続	—	No	No	—	No	無	「何者かに追われている」との発言。	精-2-23
19	B07000110	5	年	男性	痙攣	2007/3/19	18:20	2007/3/19	20:00	—	—	—	—	—	解熱過程	—	No	—	No	—	無	痙攣(白目をむく発作)	精-2-31
20	B07000148	5	年	男性	①痙攣 ②意識レベルの低下	2007/3/11 2007/3/11 2007/3/12 2007/3/12 2007/3/13 2007/3/13 2007/3/14 2007/3/15	—	—	—	—	—	—	痙攣は10秒程度 顔色は1時間半程度	Yes	解熱後	No	—	Yes	No	No	無	幼稚園で約10秒程度、真っ青になりボーっとしていて痙攣を起こしていた。顔色の悪い状態は、約1時間半続いた。(幼稚園保育士から母親が聞いた話)	精-2-42
21	B07000282	5	年	男性	①譫妄 ②幻覚	—	—	—	①11:00 ②14:00	—	Yes	—	14時間	No	発熱持続	No	No	—	Yes	No	無	①口を噛むようなしぐさを繰り返す。 ②多弁、幻覚、物を取るようなしぐさを発現。	精-2-79
22	B07001738	5	年	男性	異常行動	2007/4/6	19:00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(19:30)気分高揚発現。踊ったり飛んだりしたが、そのまま様子を見ていた。	精-3-14
23	B07002284	5	年	男性	異常行動	2007/4/3 2007/4/4 2007/4/4	(夕) (朝) (夕)	—	—	—	Yes	—	1時間以内	Yes	発熱持続	No	No	—	No	No	No	4月4日(21:00頃)就寝していたところ急に足をバタバタさせ、その後「おしっこに行きたい」と話しトイレへ。排尿をすませた後走って戻り、何か早口で喋り(家人に内容は分からなかったとのこと)再度就寝。異常行動の疑い(非重篤)発現。(22:00)その行動があまりに平素の様子と違ったため、異常行動ではないかと当院救急受診。受診時意識清明、見当識良好、神経学的異常所見なかったが、家人の心配が強いため、入院の上経過観察とした。	精-3-32
24	B07000278	6	年	男性	異常行動	2007/3/20 2007/3/20	午前 夕	2007/3/21	10:00	—	—	—	2～3分以内 長くても10分以内	—	解熱過程	—	No	No	No	No	無	2007/3/19 (夜)発熱あり。咳嗽なし。 2007/3/20 (午前)インフルエンザA陽性。本剤、コカール処方(経過中コカールは服用せず)。午前と夕に本剤服用。(44mg×2/日) 2007/3/21 (朝)解熱していた。(10:00頃)朝の本剤を服用する前にたんすに登り窓を開けようとして騒いでいた。父親が発見し、抱きかかえ「どうしたのか？」と聞いたところ「窓開かなかった」と言った。意識して開けようとしたかは不明。異常行動(非重篤)発現。(11:43)再度受診(この時点ではすでに異常行動は回復している)。2日間は患児から目を離さないように指導して、本剤を継続することにした。(11:50)異常行動回復。	精-2-78
25	B07001808	6	年	男性	異常行動	2007/3/17 2007/3/18 2007/3/18 2007/3/19	夜 朝 夕 朝	—	—	—	No	—	Yes	No	発熱持続	No	No	No	—	No	—	3月17日(本剤内服1~2時間後)異常行動発現。寝たままで最初手足をピクピクさせ、ワーと大声で泣き叫び、全身の筋肉を硬直させ、眼は大きく見開いて一点を凝視していた。このような異常反応が2～3分続き、この反応中は意識不明で、母親がいくら呼んでも反応しなかった。5分位更に母親が子供の名前を呼び続けると、やっと気づいて意識を回復した。その後も、ぐずったり、泣いたりして熟睡してる様子ではなかった。 3月18日(本剤内服1～2時間後)寝たまま、まず手足をピクピクさせワーと大声をあげて泣き叫び、全身の筋肉を硬直させ、眼は大きく見開いて一点を凝視していた。この様な異常行動が2～3分続き、この間は、意識障害のため、母親がいくら呼んでも正常には答えなかった。約5分後に、やっと母親の叫び声に気づいた。(夕方)41℃の高熱が有ったため、本剤66.1mgを内服させたところ、同じ様な異常行動が起こった。	精-3-19

精神神経系症状

	識別番号	年齢数値	年齢単位	性別	PT名称	タミフル服用時刻		異常な行動発現時刻		就寝中か否か(就寝中:○、就寝中じゃない:×)	[illegible]	就寝中の場合、就眠時刻から発現までの時間	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	異常な行動の具体的な詳細(例:幻覚については具体的に何が見えたか?本人が幻覚を見たのか、親が幻覚を見ていたようだと言っているのか?)	旧資料No
26	B07001811	6	年	男性	意識変容状態	2007/3/31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	本剤2回目服用1時間後、意識障害発現。意味不明な発言、突然笑い出すなどの症状。	精-3-21
27	B07002053	6	年	女性	強直性痙攣	2007/2/26 2007/2/26 2007/2/27	—	—	—	—	—	—	5分	—	発熱中	—	—	—	—	—	—	2月26日痙攣(非重篤)、声を発する(非重篤)発現。	精-3-26
28	B07002054	6	年	男性	異常行動	2007/3/19	夕	—	—	—	No	—	—	Yes	解熱過程	—	No	No	Yes	No	—	3月19日本剤内服後、おかしな発言を繰り返す(こわいこわいといっている)。睡眠中、夜には一度熱が下がり、症状は落ち着く。 3月20日朝から再び発熱。本剤は内服しなかったが、気分高揚し、妹と遊んでいる最中にはさみで妹の指を傷つけた(ほとんど寝ていない時に発言。眠いはずなのに寝なかった)。	精-3-27
29	対象外報告	6	年	男性	脳炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(18:00)化学療法中で免疫機能低下状態のため、感染予防目的で本剤を投与。 (5:00)けいれんあり。髄液検査にて髄膜炎と診断。 (19:00)気管内挿管後、突然心停止。 (11:35)心停止、永眠された。	精-2-25
30	B07000075	7	年	女性	幻覚	2007/3/12 2007/3/13 2007/3/13 2007/3/14 2007/3/14 2007/3/15 2007/3/15 2007/3/16 2007/3/16 2007/3/17	17:00 朝 夕 朝 夕 朝 夕 朝 夕 朝	2007/3/12	19:00	○	Yes	—	10分	Yes	—	Yes	No	No	No	No	無	・寝ていて急に笑い出し、その後泣き出した。 ・「お父さんとお母さんが自分の体の上をジャンプしていった」と言う。	精-2-19
31	B07000157	7	年	男性	譫妄	—	—	—	—	×	Yes	—	3時間	Yes	発熱持続	No	—	—	—	No	—	目を覚まし、お母さんには何も見えないところを指差し「見える」と言って身震いをしながら怯えていた。視線は宙を見ている様子だった。母親が向かい合わせて抱っこをして捕まえていた。放せば逃げ出したであろうと思われたので、一晩中そのままにしていた。ずっと同じではないが、時々指を差しては怯えてもがく感じだった。	精-2-47
32	B07000277	7	年	男性	譫妄	2007/3/26 2007/3/27 2007/3/27 2007/3/28 2007/3/28 2007/3/29 2007/3/29 2007/3/30 2007/3/30 2007/3/31	19:00 8:00 19:00 8:00 19:00 8:00 19:00 8:00 19:00 昼頃	—	昼	○	Yes	—	12時間	No	解熱過程	No	No	—	Yes	No	—	3月31日 12時ごろ起床し、本剤服用。1時間後、譫妄発現。20時ごろ他院に来院し22時就寝。翌日回復。	精-2-77
33	B07001360	7	年	男性	激越	2007/3/19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	本剤服用1時間後、30分間泣いたり、父親に殴りかかった(叩いた)という異常行動発現。その後、異常行動は治まり、以後、本剤2回服用したが異常行動はなかった。	精-3-3
34	B07001665	7	年	女性	①幻覚 ②異常行動	2007/2/20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2月20日異常言動、幻覚発現。	精-3-9
35	B07001812	7	年	女性	異常行動	2007/3/19 2007/3/20 2007/3/21 2007/7/22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3月20日就寝後に手をばたばたさせて、イヤダイヤダと騒ぐ 3月21日前夜と同様のエピソードが2時間おきの頻度で発現。	精-3-22
36	B06026529	8	年	女性	①意識レベルの低下 ②大発作痙攣	2007/3/3	—	2007/3/3	服用10分後	×	No	—	数十分	Yes	発熱持続	No	—	—	No	No	—	嘔吐し、その後焦点合わず氷をいじったり、靴下をいじったりして呼びかけに答えなくなり、眼球上転、全身強直間代性痙攣となった。痙攣が止まった後も、呼びかけに応えずに四肢を動かす意識障害が持続。	精-2-5
37	B07000135	8	年	男性	異常行動	2007/3/13 2007/3/16	— 23:00	—	服用後	×	No	—	1時間弱	—	発熱持続 38.6℃	No	—	—	—	No	—	インフルエンザ治療のため、本剤投与開始。(51mg×2/日) 3/16(23:00)本剤2回目服用後、ベッドの上で跳び始めた。何かに怯えてる様子。38℃台。他院小児科へ入院。(病院に行くまでに症状は軽くなっていた) 3/18異常行動回復。退院。	精-2-40
38	B07000164	8	年	男性	①痙攣 ②ジスキネジー ③意識レベルの低下	—	午前中	—	服薬から30分	×	Yes	—	Yes 5分	Yes	発熱持続	—	No	No	—	No	—	当院から帰宅後、「ポケモン」を見ていたが、母親からの問いかけに返事無し。服薬から30分後に痙攣発現。その5分後、痙攣は落ち着くものの、意識レベルの低下のまま、救急車にて搬送。再来院時、自動運動(口をモグモグさせる、目をパチパチさせる)をしていた。入院し睡眠。その後、夕方にタミフルを再度服用するものの痙攣無し。	精-2-50
39	B07000241	8	年	男性	恐怖	—	2回目	—	夜	×	No	—	1時間	Yes	発熱持続	No	No	No	No	No	無	「恐い、恐い」とうわ言を言った。	精-2-67
40	B07000293	8	年	男性	①異常行動 ②落ち着きのなさ	2007/3/18か19	—	—	—	—	—	—	—	No	解熱過程	Yes	—	—	—	No	無	突然泣き出す、現実か夢か分からないと発する。	精-2-84
41	B07001894	8	年	女性	痙攣	2007/3/13	12:30	—	—	—	Yes	—	10分	—	発熱持続	—	No	—	—	No	—	3月13日(12:30)本剤内服後入眠。(14:00)痙攣発現。眼は開いているが、応答なし。10分で軽快。その後、痙攣なし。	精-3-24
42	B07002309	8	年	男性	①異常行動 ②意識レベルの低下	2007/4/12	—	—	—	—	—	—	No	Yes	発熱持続	No	—	—	—	No	No	4月12日(9:50)A型インフルエンザ治療の為、本剤投与開始(投与量不明)。内服後2階に上がり就寝。(13:50)異常行動(ふすまをかじる)発現。2階でバタンという音が聞こえたため、母が行ってみると患児がふすまをかじっていた。呼んでも、目の焦点があわなかった。救急車を要請し、当院受診。受診時、ややボーッとした印象で受け答えも部分的にできなかった。当院入院頭部CT上は明らかな異常を認めなかったため、入院後補液のみで経過観察 4月13日(10:40)異常行動回復。発熱は続いていたものの、受け答えははっきりし、母もいつもと変わらない。	精-3-33
43	B06026846	9	年	男性	①痙攣 ②異常行動	2007/2/14	10:30	①2007/2/14 2007/2/14 2007/2/14 2007/2/14 2007/2/14 ②2007/2/14	①11:00 14:00 14:40 15:00 15:40 ②14:00	①○ ②×	No	—	10分	No	発熱持続	No	—	—	—	—	なし	痙攣し嘔吐。(14:40)来院時痙攣は治まっていたが、もうろう状態。 問いかけにわずかに開眼。	精-2-10
44	B06026849	9	年	女性	異常行動	2006/3/16	21:00	2006/3/16	22:00	○	Yes	40分くらい	5分	Yes	解熱過程	No	No	No	No	No	無	布団を蹴飛ばし「怖い」と不穏になり、視点は定まらず、飛び出そうとし、母が捕まえていた。約5分で鎮まる。	精-2-11
45	B07000124	9	年	男性	①異常行動 ②異常行動	2007/2/18	22:00	2007/2/18	24:00	—	No	—	—	Yes	発熱持続	Yes	No	—	—	No	無	平成18年にもタミフル服用により異常行動あり。恐れ、変な言葉。	精-2-36
46	B07001281	9	年		①悪夢 ②睡眠驚愕	2007/2/5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	本剤による幻覚がトラウマになり、悪夢、夜叫症が発現。	精-2-66
47	B07001906	9	年		認知症	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	本剤服用後、うなったり暴れたりということが見られ、その後、訳のわからない事を言うなど痴呆症のような状態になってしまった。インフルエンザ発症前は、痴呆症などなく元気な方であった。	精-3-25
48	対象外報告	9	年	男性	①幻覚 ②幻聴	2007/3/9	—	2007/3/9	—	—	Yes	—	—	Yes	発熱持続	No	No	No	—	No	—	不明	精-2-13
49	B06026131	10	年	男性	異常行動	2007/03/05	朝	2007/03/05	服用 10時間後	—	No	—	5分	Yes	発熱持続	No	—	—	No	—	無	「ぼくの首がここに見える」「お父さんお母さん戦って勝った、やった〜」「うろこが見える」など。 5分くらい変なことを喋った(自宅にて)。	精-2-3
50	B07000107	10	年	女性	異常行動	2007/3/6	18:00	2007/3/22	22:00	—	—	—	数分	Yes	発熱持続	No	—	—	—	No	無	家電をなぐった。	精-2-[illegible]0

252

精神神経系症状

	識別番号	年齢数値	年齢単位	性別	PT名称	タミフル服用時刻		異常な行動発現時刻		就寝中か否か(就寝中:○、就寝中じゃない:×)	覚醒直後に発現	就寝中の場合、就寝時刻から発現までの時間	回復までの時間	一眠りして完全回復	体温	異常の記憶	精神神経障害等の既往	精神神経障害等の家族歴	光に対する反応	他剤による「異常な行動」の副作用歴	[illegible]	異常な行動の具体的な詳細(例:幻覚については具体的に何が見えたか？本人が幻覚を見たのか、親が幻覚を見ていたようだと言っているのか？)	旧資料No
51	B07001663	10	年	男性	譫妄	2007/3/4 2007/3/5 2007/3/6 2007/3/7 2007/3/8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3月4日異常な行動はなかったものの「お父さんがお母さんを殺そうとしている」など、非現実的なことを放していた。 3月5日せん妄回復。	精-3-8
52	対象外報告	10	年	男性	異常行動	2007/3/19	12:30 22:00	2007/3/19	19:00	○	Yes	—	Yes	Yes	解熱過程	No	No	—	No	No	無	・トイレの便器周辺に排尿。 ・目がとろんとした状態で、にこにこしながら学校の話を饒舌。12:30に本剤服用後入眠。18:00に一度目を覚ましカロナール服用後入眠。19:00に異常行動発現。数分後、すぐに入眠してしまう。	精-2-20
53	対象外報告	10	年	女性	①感覚鈍麻 ②譫妄	—	—	—	投与後1時間	—	No	—	—	—	—	—	—	—	—	No	無	痙攣発現。	精-2-49
54	B07000100	11	年	男性	①幻覚 ②異常行動	2007/3/18 2007/3/18	午前 20:00	2007/3/18	23:30	○	No	—	2-3分で回復	Yes	—	Yes	No	No	No	No	無	(23:30)うつぶせで寝ていた所、急にわけのわからないことを言い出した(2～3分位)。興奮状態あり。家人がなだめすかしていたら、おとなしくなり休んだ。 (23:50)症状回復。 家人が本人に聴取した所「地球がどんどん小さくなり自分がどんどん大きくなり恐かった」と話した。	精-2-26
55	B07000200	11	年	女性	①意識消失 ②痙攣	2007/3/9 2007/3/9	昼 夕	—	—	—	Yes	—	5分	Yes	—	No	—	—	—	No	無	前日から十分な睡眠があったと思われるが、明確な時間までは不明とのこと。	精-2-51
56	B07001737	11	年	男性	①激越 ②興奮	2007/3/18 2007/3/18 2007/3/19 2007/3/19	13:00 23:30 昼 22:00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3月18日(3:00)眠っていたが、急に起き上がり「宿題が分からん」などと叫び、寝言かと思っていたが、自分の頭をドンドンと叩き始めた。紙をかきむしった(破くほどではない)。1時間の間に3回ほど。(4:00)興奮状態回復。 3月20日(2:00)興奮状態発現。前日とほぼ同様の症状であった。(4:00)興奮状態回復。	精-3-13
57	B07000202	12	年	男性	痙攣	2007/3/20	—	2007/3/20	16:00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	てんかん(合併症)	3月20日(16:00)痙攣発現。 3月22日痙攣回復。	精-2-53
58	B07000227	12	年	女性	意識消失	—	17:00～18:00	—	—	○	Yes	—	—	Yes	—	No	No	No	—	No	—	服用後、就寝。夜中に急にトイレと違う方向へ歩き出し倒れた。その後、トイレへ向かって歩いていたがトイレの前でもう一度倒れる。両親が近くの内科へ連れて行きタミフル服用を中止。点滴を受けて回復した。発現4日後当院再受診。	精-2-63
59	B07000287	12	年	男性	譫妄	2006/3/16午後～3/19午前	—	38792	夜	—	No	—	—	—	発熱持続	Yes	No	No	No	—	—	うわごと(非意識)、テレビが迫ってくる夢、道路で寝ている夢、眠りながら手を上げていた。	精-2-74
60	B07000289	12	年	女性	①意識消失 ②てんかん	—	—	①2007/2/15 ②2007/2/16	①21:00 ②18:20	—	No	—	2か3分	Yes	解熱後2日～3日後	No	No	No	—	No	無	①意識喪失、痙攣発現。 ②食事中に意識喪失、2～3分倒れる。	精-2-82
61	B07002073	12	年	女性	大発作痙攣	2007/3/19 2007/3/20 2007/3/21	—	—	—	—	No	—	2-3秒	Yes	発熱持続	No	No	No	—	No	—	3月22日(11:00)外来受診時(38-39℃、咳も強い)。胸部x-P撮影中にGTC5秒、その後、1分後に意識もどした。点滴確保し、精査目的のため、他院へ紹介受診となる。胸部x-p上気管支影の増強は見られたが、明らかな肺炎像はなかった。	精-3-28
62	対象外報告	12	年	男性	①幻覚 ②異常行動	—	—	—	—	—	Yes	—	—	Yes	発熱持続	—	No	—	—	No	無	暴れたりした。	精-2-34
63	B06026128	13	年	男性	①妄想 ②幻覚 ③異常行動	①②③ 2007/02/21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	詳細不明	精-2-2
64	B06026622	13	年	女性	意識消失	2007/2/28	8:30	2007/2/28	19:20	×	No	—	1分	Yes	発熱持続	No	No	No	No	No	無	椅子に座って辛がり、立った瞬間にフラフラしたため、母に介抱されながら階段を昇降した。体に力が入らず脱力状態。母が階段の上方から両腕をかかえ、祖母が階段の下方から両足を持って運んでいた。開眼していたが、昇る途中、呼名に反応しない意識消失状態が1分間あり、祖母は1分ほど両足の硬直を感じた。その後硬直は消失し、呼名に開眼する状態となり救急車で当院来院。本人は階段昇っている途中より、家に救急隊が到着するまでの間は覚えていない。(19:40)救急車で来院時は意識清明だが、すぐに入眠するような状態。呼名にはすぐ開眼し、応答も運動も正常、麻痺なし。	精-2-6
65	B07000211	13	年	男性	①うつ病 ②無感情 ③自殺企図	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	12月1日抑うつ、無気力、自殺企図発現。マスコミの報道により3月28日に患者様より薬局に電話連絡あり。「タミフル服用後(2003年12月1日ごろ)から最近までずっと上記の副作用が出ている。長期間続くこともあるのか？との問合せ内容により、中外DICにTEL。 12月1日に発現との報告であるが、正確にこの日が発現日であったかどうかも不明とのこと。	精-2-57
66	B07000256	13	年	女性	意識レベルの低下	2007/3/10 2007/3/11 2007/3/11 2007/3/12 2007/3/12	夕方 朝 夕方 朝 夕方	—	—	—	No	—	No	No	解熱過程	Yes	—	—	No	No	無	3月13日 ぼんやりしていて視線合わず(学校より帰宅後)。3月14日 登校。学校では一日ぼんやりしたり、奇声を上げていた。帰宅時間になっても、自宅が分からないため、友人に連れられて帰宅、視線合わず、友人・家族の名前、自分の名前が言えない。⇒救急外来受診後、入院となる。3月15日 視線合うがレスポンスは悪い、記憶曖昧。3月16日 視線合い活発となる。記憶変化なし。3月17日活発で普段通り。退院となる。3月20日 退院後診察。記憶は戻っており、回復を確認。	精-2-71
67	対象外報告	13	年	男性	意識変容状態	—	—	—	—	×	No	—	10分	Yes	発熱持続	No	No	No	No	No	—	トイレで倒れていた。2～3分で意識回復。	精-2-64
68	B07000088	14	年	女性	異常行動	2007/3/7	11:00	2007/3/8	2:00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3月8日(2:00)トイレに行き、トイレの中で意味不明なことを絶叫し、その場で倒れて意識不明の状態になった。(2:30)救急車で運ばれてきたが、その際は意識は回復していた。	精-2-21
69	B07000123	14	年	男性	異常行動	2007/1/8	16:00	2007/1/8	18:30	—	No	—	Yes	No	発熱持続中	—	No	No	—	No	無	2007/1/8 来院時、体温:39.2℃。(16:00)A型インフルエンザ治療の為、本剤75mg×1/回内服。(16:30)異常行動発現。もうろうとして意識がクリア。「俺を殺す気か？」と言った。(20:00)2Fから降りてきて、再び意識もうろう状態。熱39.0℃。「死ねと言うのか？」という言葉に母の呼びかけ「どうしたの」により意識が戻った。その後は普通。ご飯食べた。(22:00)2F寝室で就寝。(24:00)意識もうろう「何で、何で？」と言い泣いた。ベッドに戻して、うつ伏せにしたら意識が戻った。「お母さんがなんでいるの？」と言った。熱37℃。 2007/1/9 (8:00)熱が下がって普通。異常行動回復。インフルエンザの転帰:軽快。	精-2-35
70	B07000242	14	年	女性	脳梗塞	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	無		精-2-68
71	B07000257	14	年	男性	①幻覚 ②幻聴 ③異常行動	—	—	—	服用後	○	Yes	—	30分	No	解熱過程	No	No	No	No	No	無	(2007/3/14)本剤3回目を服用後様子がおかしくなり暴れだす。幻聴、幻覚、異常行動発現。 (2007/3/16)幻聴、幻覚、異常行動回復。	精-2-72
72	B07000214	15	年	男性	異常行動	—	—	—	—	○	Yes	—	20～30分	Yes	解熱過程	No	No	No	No	No	無	寝ていたのが起き出し、しながわをさがす等意味不明の発言あり、何かを探す様な動きを繰り返した。家族の声には全く答えず20分程で回復。その後著変なし、本人全く記憶なし。	精-2-59
73	B07000113	16	年	男性	痙攣	2007/3/2	午前中	2007/3/2	16:50	×	— 直後の定義がわかりませんが、覚醒後トイレに行ってからです	4.8	3・4分	—	解熱過程	—	No	No	—	—	熱性痙攣	痙攣	精-2-32
74	B07002390	16	年	男性	①転倒 ②異常行動 ③浮動性めまい	2007/1/22 2007/1/23 2007/1/23 2007/1/24 2007/1/24 2007/1/25 2007/1/25 2007/1/26	(夕) (朝) (夕) (朝) (夕) (朝) (夕) (朝)	—	—	—	—	—	—	Yes	解熱過程	No	No	No	—	No	—	—	精-3-35
75	B07000068	17	年	男性	①嘔吐 ②痙攣 ③意識消失	2007/3/14	17:00	2007/3/14	21:00	×	Yes	—	5秒	Yes	発熱持続	Yes	No	—	No	No	無	・母親がトイレに付き添った所、突然意識消失し痙攣を起こした。声をかけると5秒後に回復。 ・その後、返答がおかしく、トイレに行こうとしたにもかかわらず、ご飯を食べにリビングに行こうとしたと、トンチンカンなことを言った。	精-2-[illegible]7

精神神経系症状

	識別番号	年齢数値	年齢単位	性別	PT名称	タミフル服用時刻		異常な行動発現時刻		就寝中か否か(就寝中:○、就寝中じゃない:×)	[redacted]	就寝中の場合、就眠時刻から発現までの時間	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	異常な行動の具体的な詳細(例:幻覚については具体的に何が見えたか?本人が幻覚を見たのか、親が幻覚を見ていたようだと言っているのか?)	旧資料No
76	B07000217	17	年	男性	精神障害	—	—	—	—	—	—	—	5日間	Yes	解熱過程	Yes	No	No	No	No	無	発汗量が減少し、本人が頭がボーとするとした自覚症状を訴えた。落ち着かなくなる。脳波で異常が認められる。SPECTでは、両側頭頂葉～後頭葉の血流低下あり。インフルエンザ脳症又はタミフルに副作用として入院。	精-2-61
77	B07000899	17	年	男性	興奮	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	本剤1cap服用した夜に、興奮(興奮して暴れだした)発現。	精-2-65
78	B07002263	17	年	男性	統合失調症様障害	2003/1/11 2003/1/12 2003/1/13 2003/1/14 2003/1/15 2003/1/16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1月18日急性錯乱状態発現(非重篤)。1/16頃より言動に統合性が無くなった。意識は清明、見当識ありだが、会話に混乱。神経学的には明らかな脱落症状なし、MRI、ルンバールを施行。脳炎、髄膜炎を示唆する所見なし。統合失調症を疑い他院紹介。	精-3-31
79	B07000064	18	年	男性	意識消失	2007/3	21:00	2007/3	22:00頃	×	No	—	1分	Yes	解熱過程	No	—	—	No	No	無	意識レベル低下。 両親の呼びかけに応じない。	精-2-15
80	B07000226	20	年	男性	①高熱 ②うつ病 ③倦怠感	—	朝	—	—	—	No	—	—	No	発熱持続	Yes	No	No	No	No	—	死にたいと訴える。	精-2-62
81	B07000060	21	年	女性	大発作痙攣	2007/3/27	11:00	2007/3/27	15:30	×	No	—	2分	Yes	解熱過程	No	No	No	No	No	無	痙攣発現後、ジアゼパム注で30分ほど睡眠。	精-2-14
82	B07001419	22	年	男性	①うつ病 ②自殺念慮	2007/3/12 2007/3/12 2007/3/13 2007/3/13 2007/3/14 2007/3/14 2007/3/15 2007/3/15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	Yes	—	—	—	—	—	3月12日内服開始2回くらいで、気持ちが落ちて自殺したくなる感じ、うつ状態発現。 3月19日 1-2日たって気持ちも落ち着いた。 3月22日再び気持ちが落ち込んだ。	精-3-5
83	対象外報告	24	年	男性	①筋力低下 ②感覚鈍麻	—	夕方	—	服用30-40分後	×	No	—	20分	Yes	—	Yes	No	—	No	No	—	車の運転中に突然脱力感を感じ、ハンドル、ブレーキの操作も出来ない状態になり、なんとか車を道路脇に停車して休息。10分後に回復し車で自宅に帰宅。不明だが帰宅後は症状なし。	精-2-56
84	B07000089	25	年	男性	意識消失	2007/3/22 2007/3/22	朝 夕	2007/3/24	—	×	No	—	Yes 事故により回復	Yes	—	—	—	—	—	—	無	車の運転中意識がなくなり、壁にぶつかり入院。	精-2-22
85	B07000133	28	年	男性	①意識レベルの低下 ②譫妄	2007/2/17 2007/2/18	—	—	—	—	—	—	—	No	発熱持続	No	—	—	—	—	—	意識もうろう、うわ言発現(非重篤)。	精-2-39
86	B07000150	28	年	男性	異常行動	—	夜頃	—	本剤服用3時間後	—	No	—	No	No	発熱持続	No	No	No	Yes	No	—	「死神が見える」と訴える。	精-2-43
87	B07000151	28	年	男性	異常行動	2007/3/7 2007/3/7 2007/3/8 2007/3/8 2007/3/9 2007/3/9	8:00 18:00 8:00 18:00 8:00 18:00	—	—	○	Yes	—	Yes	No	発熱持続	No	No	No	No	No	無	3月10日 1:00パジャマ、オムツを脱いで「あっちへ行く」と起きあがる。14:00「電話が鳴っている」「テレビを見ていたがテレビがない」「この部屋どこ」と異常言動を発現。入院中で、寝たり起きたりを繰り返していた。症状は寝起きの一瞬だけであった。	精-2-44
88	対象外報告	28	年	女性	①口渇 ②不眠症 ③気分変動 ④感情障害 ⑤多幸気分	2007/2/20 2/21～2/23	午前中 1日2回	2007/2/26	午前中	×	No	—	No	Yes	解熱過程	—	—	—	No	No	無	2007/2/20 (午前中)インフルエンザA型と診断。タミフル75mg×2/日 5日間を中心にして、消炎剤、含嗽水、解熱剤を投与した。 2007/2/23 感情障害発現(非重篤)。タミフル休薬。 2007/2/26 (午前中)高熱の持続(37.7℃以上)、口渇(非重篤)、いらいら(非重篤)、不眠(非重篤)、倦怠感、食欲不振等を訴えて来院。点滴(電解質補のためソリタT3 500のみ)と、いらいら不眠に対するセルシン(2)1T(頓用)投与。(17:00頃)再来院して、いらいらする、いつもと目つきが違う、またいつもより顔が赤い、母親とけんかして家に帰れない、ここに泊めてほしい、近所なら泊めてくれるだろうか、すぐに汗が出る、動悸がする、胸に何かつかえた様な気がする、背中が痛い、等を訴えた。約1時間わたり説得し、納得した様で帰宅した。(夜)救急車を呼び緊急搬送してもらいたかったが、救急隊員が約1時間にわたって説得し落ち着いたため、どこにも緊急搬送しないで終わった。 2007/2/28 (午前中)母親と来院。母親曰く「押さえ付けなければならない程、ベッドであばれた」との事(重篤度不明)。救急車を呼んだがどこにも行かなかったこと、未だ少し口渇があること、食欲がないことを訴えていたが、精神的にはかなり落ち着いていたと思われる。不眠、口渇、いらいら軽快。 2007/4/2 感情障害回復。	異-1-95
89	B07000105	29	年	女性	①意識消失 ②異常行動	夕食後	—	4:00	—	○	Yes	—	—	—	—	No	No	No	—	—	無	トイレに行ったとき気を失う、顔を打つ。	精-2-29
90	B07002363	29	年	男性	[illegible]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	精-3-34
91	B07000216	33	年	男性	異常行動	—	—	—	—	—	Yes	—	10～15分	No	—	No	No	No	—	No	—	異常行動発現。	精-2-60
92	対象外報告	34	年	男性	双極性障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	不安感・孤独感・虚脱感	精-2-58
93	B06026181	36	年	女性	①幻覚 ②異常行動 ③幻聴	①2007/2/25 2007/2/25 ②2006	①— —	①②2007/2/25 2007/2/27 2007/2/28	①②夜中 — 午前中	×	No	—	No	No	—	No	—	—	No	—	精神発達遅滞	トイレの柱に突っ立っている。ベッドが飛んでいる等の発現。テレビの音が聞こえる、監視されている、変な声が聞こえると発言する。	精-2-4
94	B07000204	38	年	女性	自傷念慮	—	—	—	—	—	No	—	—	—	解熱途中	Yes	—	—	—	—	無	腕を切りたくなった。	精-2-54
95	B07001357	39	年	女性	①幻聴 ②発疹 ③不安	2007/3/1 2007/3/2	—	—	—	—	Yes	—	No	Yes	解熱過程	No	—	—	—	No	—	3月2日(朝)頸部、両側肢窩部の発疹に気づく。チクチク、ヒリヒリした感じ。(午後)解熱。(夜)寝てから幻聴(二階に就寝していて、玄関の鍵を開ける音、玄関の開く音、スリッパの音)あり。 3月3日(5:00)寝付いてから殺されるような怖い夢をずっと見ていて辛くなりデパス1錠内服。その後眠れた。	精-3-2
96	B07000092	40	年	男性	異常行動	2007/3/3 2007/3/4 2007/3/5 2007/3/6 2007/3/7	— — — — —	2007/3/7	—	○	No	—	—	Yes	解熱過程	Yes	—	—	No	No	—	急に起きて透析の針を自分で抜いてまた刺したという異常行動(事故抜刺)を起こした。	精-2-24
97	B07000136	40	年	女性	意識レベルの低下	—	朝	—	夕	—	—	—	—	—	—	No	—	—	No	No	無		精-2-41
98	B07001892	42	年	女性	①下痢 ②味覚異常 ③嗅覚錯誤	2007/3/27 2007/3/28 2007/3/29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3月29日(夕方)味覚障害(味が全く感じない、しょっぱい味しかしない)、嗅覚障害(においがわからない)発現。	精-3-23
99	B07000245	45	年	男性	自殺既遂	2006/4以前	夕刻	2006/4以前	夕刻	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	自殺(死亡)	精-2-70
100	対象外報告	46	年	女性	自傷行動	2007/3/7	—	2007/3/4	5時間後	×	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2007/3/4 タミフル1cap(75mg)服用後、自己判断で中止。 2007/3/7 熱が下がらないため、再度1cap服用。(5～6時間後)自室にてタオルを首に巻きつけた状態で意識を失っていたところを家族に発見される。入院し、意識は取り戻した。	異-1-116
101	B06025807	47	年	女性	①痙攣 ②意識消失	2007/2/21	—	2007/2/21 2007/2/21	17:00 17:30	×	No	—	Yes	Yes	発熱持続	—	No	No	—	—	—	意識障害で倒れ、顔を打ったが、30分くらいで治った。	精-2-6
102	B07000129	49	年	女性	異常行動	2007/3/26 2007/3/27	19:00 7:00	2007/3/27 2007/3/27	8:30 15:00	×	No	—	—	—	—	No	—	—	—	No	—	通勤する際、車で自損事故を3回繰り返した。	精-2-38
103	B07001423	50	年	女性	頭痛	2007/3/18 2007/3/18 2007/3/19 2007/3/19 2007/3/20 2007/3/20 2007/3/21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3月26日突然左側頭～左後頭部にシビレる様な頭痛発現。以前にあった片頭痛とは異なる頭痛と言われた。	[illegible]-6
104	B07000155	51	年	女性	意識レベルの低下	—	朝	—	—	×	No	—	数分	—	解熱過程	No	No	No	No	No	無	冷汗がでて意識喪失で倒れている　意識消失が数分継続。	精-2-46
105	B07000160	51	年	女性	意識消失	—	—	—	—	—	—	—	数分	Yes	発熱持続	No	No	No	No	No	肝硬変		精-2-48

264

精神神経系症状

	識別番号	年齢数値	年齢単位	性別	PT名称	タミフル服用時刻		異常な行動発現時刻		就寝中か否か（就寝中：○、就寝中じゃない：×）	覚醒直後に発現	就寝中の場合、就眠時刻から発現までの時間	回復までの時間	一眠りして完全回復	体温	患者の記憶	睡眠障害等の既往歴	睡眠障害等の家族歴	光に対する反応	他剤による「異常な行動」の副作用歴	[illegible]	異常な行動の具体的な詳細（例：幻覚については具体的に何が見えたか？本人が幻覚を見たのか、親が幻覚を見ていたようだと言っているのか？）	旧資料No
106	B07000229	51	年	女性	①幻覚 ②幻視 ③異常感 ④悪心	2007/2/26 2007/2/26	10:30 22:00	−	−	○	Yes	−	−	−	−	No	−	−	−	No	無	気分不良、嘔気が出現。トイレから出て1,2歩でふらつきがあり、足が倍程に太くなる幻覚が出現した。又この足が前方に向かい動いているように見えたとの事である。本人の弁ではこの時は意識があった。 その後テーブルの上のものをひっくり返したが、覚えが無い。 夜、本剤服用後入眠。	精-2-65
107	B07000231	53	年	女性	意識変容状態	2007/3/2 2007/3/2	17:00 20:00	2007/3/3 2007/3/3	0:00 0:28	−	−	−	数時間	Yes	解熱過程	No	No	−	No	No	無	トイレで倒れ、意識消失1分。倒れたときの記憶は無い。坐剤を使用後、就寝したものと思われるが、未確認のため不明。	精-2-66
108	B07000104	57	年	男性	①痙攣 ②肺炎	2007/3/25	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	3月26日(4:00)痙攣を発症。(10:00)死亡 死亡疾患 肺炎	精-2-28
109	B07000287	57	年	女性	落ち着きのなさ	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	無		精-2-81
110	B07000276	59	年	女性	①痙攣 ②意識レベルの低下 ③息詰まり	−	−	−	−	×	No	−	−	No	解熱過程	−	−	−	−	−	無	痙攣、意識レベル低下(非重篤)。食事で食べ物を詰まらせ窒息(異常な食べ方をした可能性)発現。食事をかき込むように食べ窒息後、昏睡状態。	精-2-76
111	B07001731	66	年	女性	①意識変容状態 ②痙攣	2007/3/27	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−		3月28日(7:30)食事中、腹痛、気分不快になり意識消失(5分間程)。夫の話では尿失禁もあり。その後回復した。	精-3-12
112	B07002282	66	年	女性	うつ病	2007/3/13 2007/3/14	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	3月14日うつ状態発現(非重篤)。夕方の分まで内服したが、あまりに症状がきついので(手首を切って死にたいと思うという症状が出現)、夕方の内服以降、本剤、ピリナジン投与中止。	精-3-30
113	B06026127	67	年	女性	意識消失	2007/3/3 2007/4/7	11:00 17:00	2007/03/03	19:00	×	No	−	1時間	Yes	発熱持続	No	No	No	No	No	−		精-2-1
114	B07000205	69	年	女性	意識消失	−	−	−	−	×	No	−	1〜2分	Yes	解熱過程	Yes	No	No	−	No	無	トイレで排尿した後、ふわっとした感じになり、廊下でまえのめりに転倒、歯がへこむほど顔を床にうつ。意識が戻ってからは、気分爽快。	精-2-55
115	B07001524	69	年	男性	①幻覚 ②認知症	2007/3/26 2007/3/26 2007/3/27 2007/3/27 2007/3/28 2007/3/28	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	3月28日幻覚、認知症の悪化発現。幻覚の内容は「周りに女の人がいて集団見合いをしている」。本剤服用後しばらくは認知症の程度が強くなった。	精-3-7
116	対象外報告	69	年	女性	①意識消失 ②無力症	2007/3/23	18:00	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	(19:00)脱力感(非重篤)と意識消失(非重篤)で家族がベッドに寝かせ、様子をみる。 その間のことを本人は全く覚えておらず。	精-3-4
117	対象外報告	70	年	男性	意識変容状態	2007/4/2 2007/4/3	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	4月3日(8:00)意識障害発現。(19:00)ややぼんやりした状態で外界からの指示が入りにくい感があった。しかし明らかな意識障害はなく、経過観察する。安定時の眠前薬及び不眠時薬を内服して入眠。 4月4日(9:30)意識低下した状態(Ⅱ-20)呼吸停止状態、四肢末端冷感著明(10:40)尿意の訴えあり。自排尿あり。その後時間経過に伴い、意識レベルは完全に正常となる。	精-3-15
118	B07000290	72	年	男性	妄想	−	−	2007/3/14 2007/3/15	23:00 16:00	○	Yes 睡眠中も覚醒後も起きた	−	17時間	Yes	発熱持続 解熱過程	幻覚・動けなかった	No	No	−	No	−	常に後ろから誰かに邪魔されている、邪魔されている人から逃げる、逃げ切った後に急にその人が前に現れるといった症状。	精-2-83
119	B07000126	82	年	女性	幻覚	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	無	「孫の体がずたずたになっている」と発言。	精-2-37
120	対象外報告	91	年	女性	異常行動	−	−	3月8日21：00	−	×	No	−	9時間	Yes	発熱持続	No	−	−	−	No	無	点滴抜針し、枕を投げ、布団をおしやり落とした。突然暴れだしたと家族は訴えた。	精-2-33

265